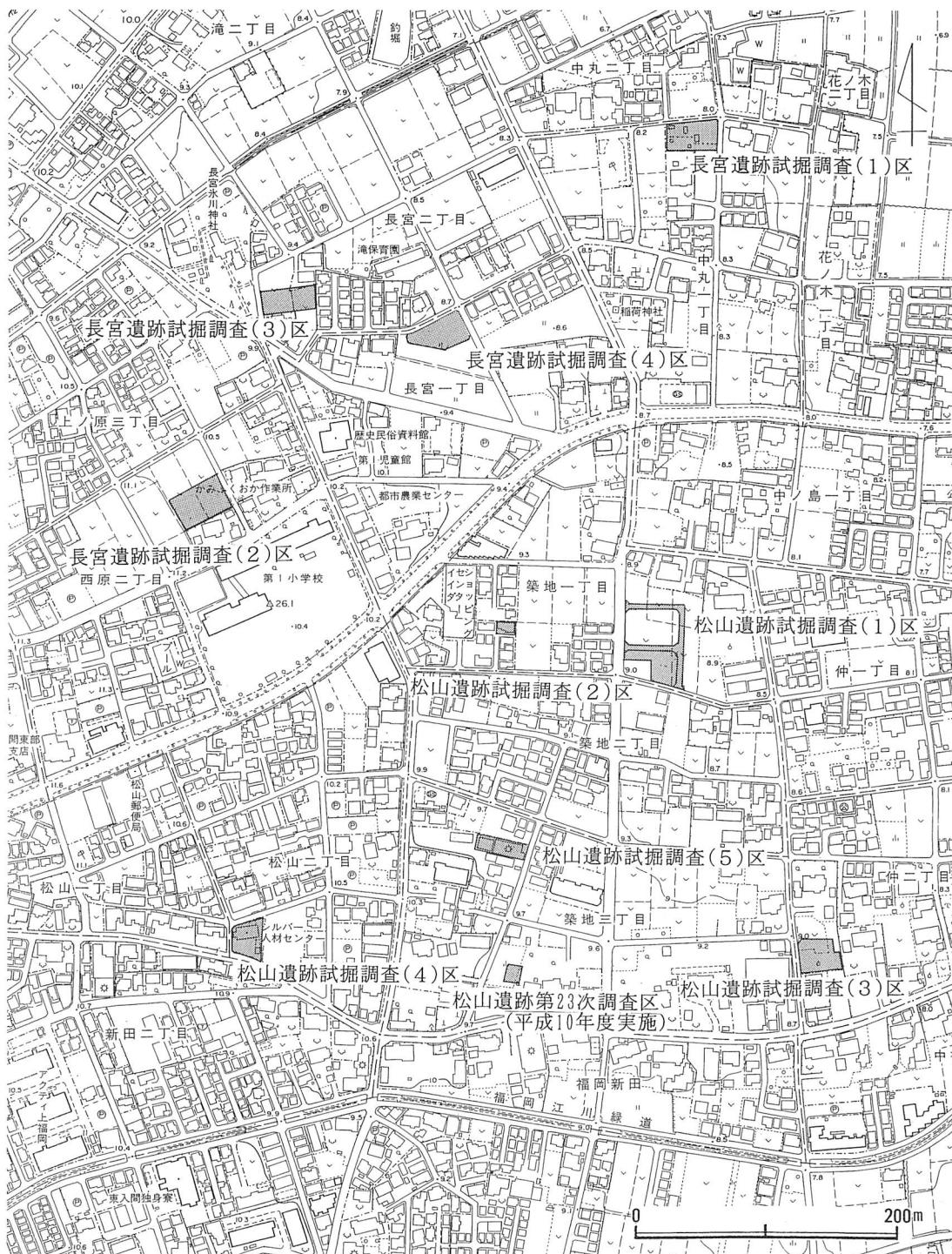
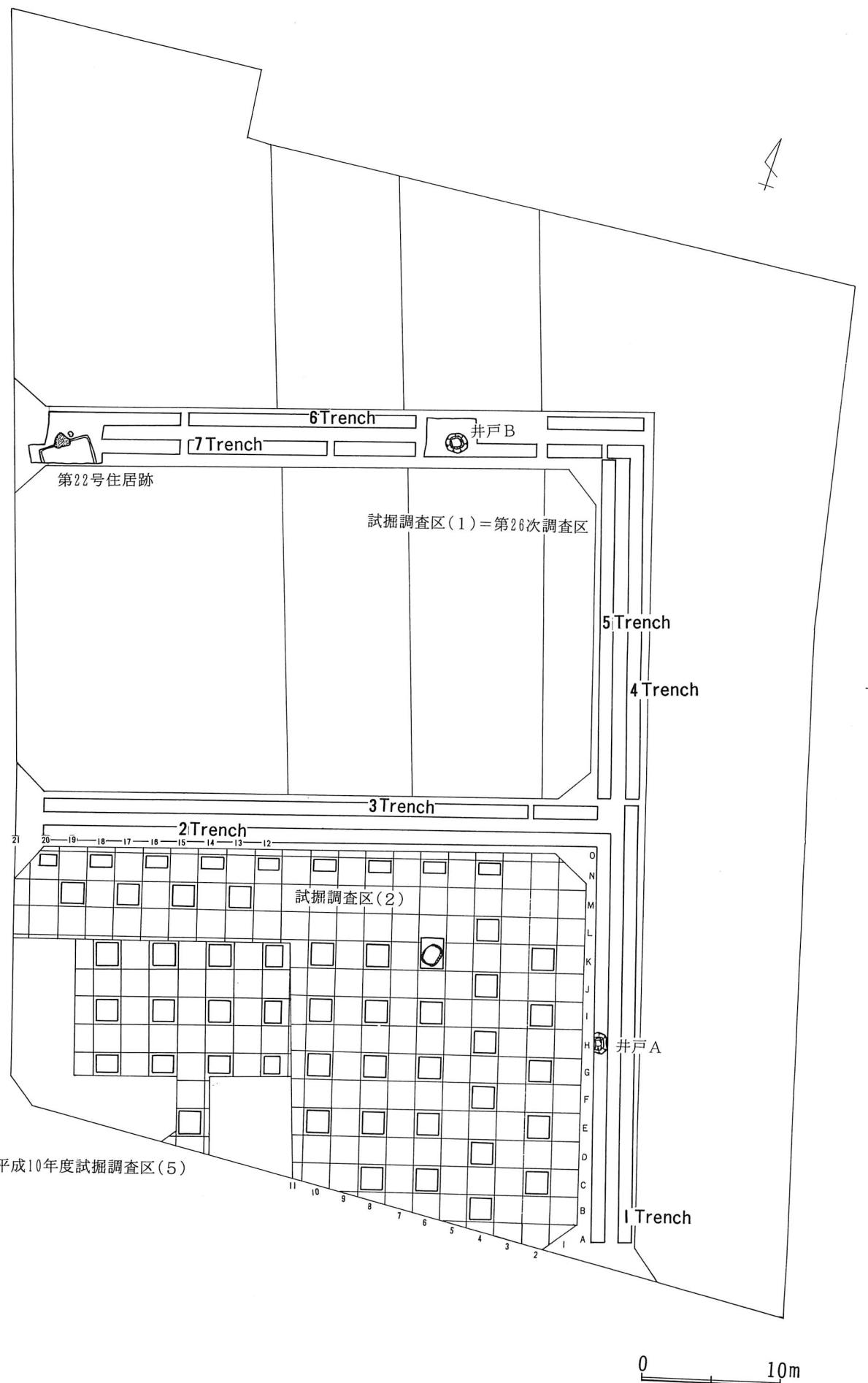


第1図 遺跡位置図 (1/15000)



第8図 長宮遺跡・松山遺跡調査区位置図 (1/5000)



第13図 松山遺跡第26次調査区、試掘調査(2)区全測図 (1／400)

## X 松山遺跡試掘調査(2)

所在地 築地1-3-5、-25、

-27、-35

原因 共同住宅建設

調査面積 687.28m<sup>2</sup>

調査期間 H12.5.17.~25.

調査担当 柳沢健司

出土遺物 なし

遺構等 土坑1基



松山遺跡試掘調査(2)表土除去作業風景（南東より）



松山遺跡試掘調査(2)M、N区列調査風景(西より)

調査区の位置は、平成10年7月に実施した試掘調査(5)区を北側及び東側から囲むように隣接する。また、地区計画道路設置予定地の逆「F」字の下側部分に接合する位置である。

5月17日、地区計画道路の西側境界線を基準に2mグリッドを設定し、第2区列より表土除去作業を開始した。5月23日、第6区列から第10区列まで表土除去作業を行なった。遺構確認面までは概ね60cmほどであった。K-6区にて楕円形の遺構を確認したので北側へプラン確認のための拡張作業を行なった。24日、N

M区列の調査を行なうとともに楕円形の遺構の性格を確認するために覆土除去作業をおこなった。長径150cm、単径130cm、確認面からの深さ20cmの土坑と判明したが、遺物がないため時期、用途は不明である。平面図、レベリングを行い、25日、埋め戻して器材を撤収した。



松山遺跡試掘調査(2)土坑1(南より)